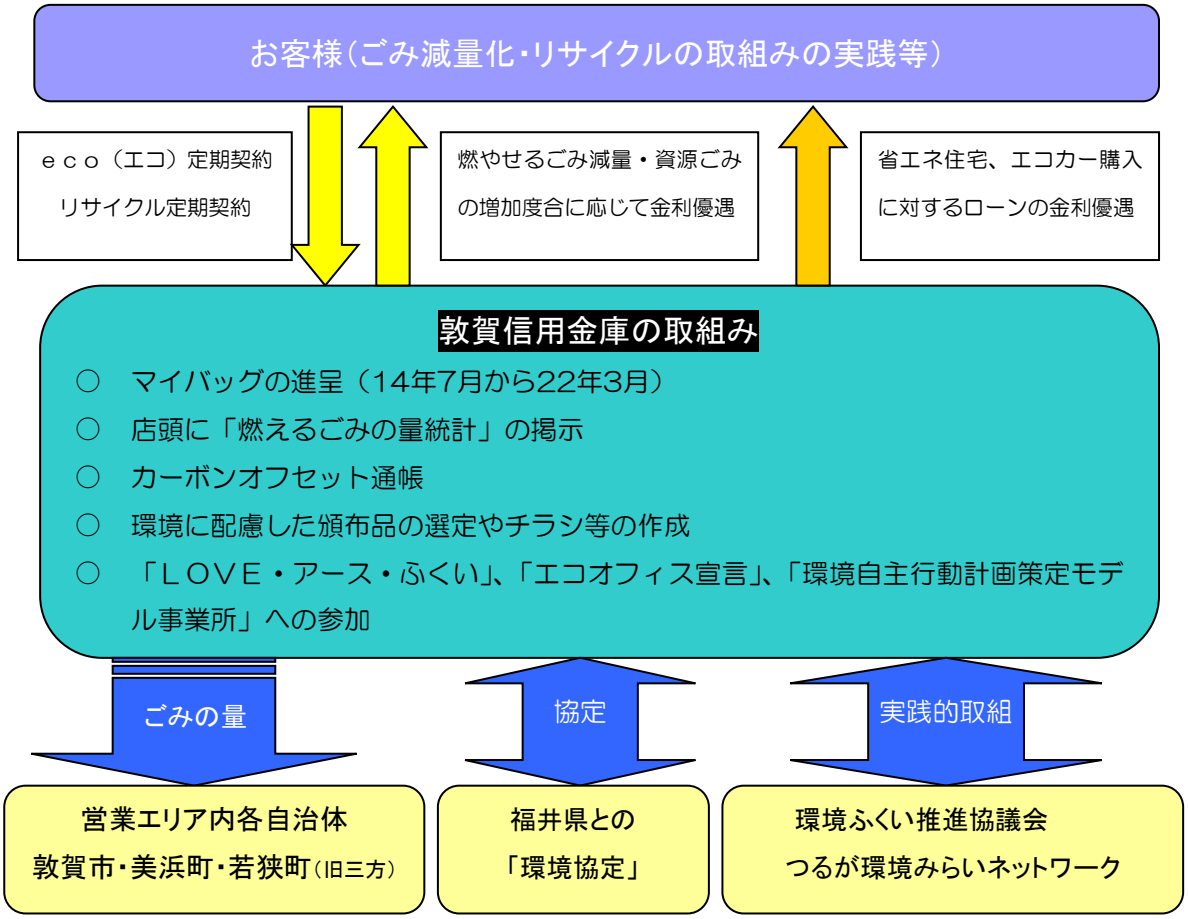
敦賀信用金庫の環境への取組みについて

【地域における環境への取組み】

【取組み開始当初からの全体図】



１．eco(エコ）定期預金、リサイクル定期預金の誕生！

当金庫は、以前から本業の機能を通じて、地域金融機関にしかできない地域に役立つ金融商品ができないかを模索していました。平成 14 年頃、敦賀市ではごみの不法投棄が社会問題となっていました。このことから、「お客さま自らの参加・行動を促しながら、その結果・成果により金利等のメリットを提供する、お客さまと一体となった金融商品ができないか」という発想が芽生えました。そして、**平成１４年１２月に、「環境に良い行動（燃やせるごみの減量化）」と「定期預金」を結びつけた「ｅｃｏ(エコ)定期預金」が誕生しました。**

平成１６年６月には、「ｅｃｏ(エコ)定期預金」の燃やせるごみの減量化の逆転の発想から、**「資源ごみの回収量の増加」と「定期預金」を結びつけた「リサイクル定期預金」も誕生しました。**

現在も、「ｅｃｏ（エコ）定期預金」、「リサイクル定期預金」を発売しています。

（１）ｅｃｏ（エコ）定期預金

- 当金庫営業エリアの自治体である「敦賀市、美浜町、若狭町（旧三方町）」の燃やせるごみの量の減少量に応じて金利上乗せ
- 毎年１０月１日から翌年９月30日までを基準として、前年と今年の燃やせるごみ量を比較
- 預金の勧誘と同時にごみ減量化をＰＲ
- 燃やせるごみ量月別比較表ポスター（毎月のごみ量の結果と増減量）を営業店の店頭に掲示し、進捗状況をアピール

（２）リサイクル定期預金

- 当金庫営業エリアの自治体である「敦賀市、美浜町、若狭町（旧三方町）」の資源ごみの回収量が増えたら回収量に応じて金利上乗せ
- 毎年４月１日から翌年３月31日までの資源ごみ量を基準として、前年と今年の資源ごみ量を比較
- 預金の勧誘と同時に資源ごみ量増加をＰＲ

（３）住宅・リフォームローンの金利優遇

- オール電化、太陽光発電、ZEH 住宅等の省エネ性能が高い住宅への金利優遇制度がございます。

２．環境保護定期預金の発売による寄付

発売商品	発売期間	寄付先	金額等
定期預金 「ふっくりん」	H21.2～5.31	福井県 「第６０回全国植樹祭」	100 万円
定期積金 「地球環境防衛隊」	H21.7～9.30	福井県 「環境ふくいCO２ 削減貢献事業」	58 万円
第９回 「eco 定期預金」	H22.12～ 5.31	「ふくい生物多様性 保全支援事業」	２３万円
第 10 回 「eco 定期預金」	H23.12～ 5.31	「ふくい生物多様性 保全支援事業」	２１万円
第 11 回 「eco 定期預金」	H24.12～ 5.31	「ふくい生物多様性 保全支援事業」	５万円
「未来への宝定期預金」	H25.6.3～ 9.30	営業エリアの ３地方公共団体	31 万円
第 17 回 「リサイクル定期預金」	2020.6～ 11.30	営業エリアの ３地方公共団体	12 万円
第１８回 「リサイクル定期預金」	2021.6～ 11.30	営業エリアの ３地方公共団体	12 万円
第 19 回 「リサイクル定期預金」	2022.6～ 11.30	営業エリアの ３地方公共団体	12 万円

３．環境保全活動

２０１２年にラムサール条約湿地に登録された、世界屈指の泥炭層の「中池見湿地」の自然環境を守るため、2013 年より江掘り作業・セイタカアワダチソウ抜き等の清掃活動を行っています。

４．環境への取組みに対する評価

年　月	受　賞　名　等
H17．2	「リサイクル定期預金」が、「2004 年日経優秀製品・サービス賞　最優秀賞　日経金融新聞賞」を受賞
H17．3	財)店舗システム協会主催「JAPAN SHOP SYSTEM AWARDS 2005 エコ・省エネ部門奨励賞」を受賞
H17．6	全国信用金庫協会主催の第８回「信用金庫社会貢献賞特別賞」を受賞
H18．2	第８回「グリーン購入大賞」-環境大臣賞-を受賞
H18．12	第 3 回「エコプロダクツ大賞」-エコサービス部門-エコプロダクツ大賞推進協議会会長賞(優秀賞)を受賞
H19．6	平成 18 年度「関西エコオフィス大賞」 - 大企業部門を受賞
H19．11	平成 20 年度「わがまち LOVE アース」コンテスト銀賞を受賞

詳しくは当金庫ホームページをご覧ください。
https://www.shinkin.co.jp/tsuruga/about/eco/